



9
月号

アグリ通信

BS資材
特集



救世主現る!!

バイオスティミュラントとは?

【バイオスティミュラント（以下 BS）】とは植物や土壌をより良い状態にする物質や微生物を含んだ農業資材であり、**BSを使用することで植物が本来持つ自然の力を発揮させ、ストレス耐性強化・収量と品質・収穫後の状態や貯蔵において良好な影響を与えます。**また、将来的には農薬に変わる新しい資材として注目されています。

01 | BSが必要な理由とは

近年、記録的な高温や日照不足などが多く「計画的に作物が育たない」「収量が少ない」などの経験をしたことはありませんか? そんな状況が続けば大幅収入減となります。そこで、これからの時代は天候に左右されにくい効率的な作物の収穫が重要になります。BSは、様々な環境由来のストレスに対して抵抗力を与え、植物が本来持っている成長ポテンシャルを引き出してくれます。

BSの効果

植物それぞれの成長ステージでより良い状態を導いてくれる! 植物自体の栄養を取り込む力を高めることで健康な植物を作る!

蒸散調整

ストレス耐性強化

光合成活性化

開花・着果促進

代謝の向上

根量増加
根の活性化

02

農薬・肥料・バイオスティミュラント(BS)の違い

農薬

生物的ストレスに!

【農薬使用の目的】

生物による農作物被害を抑制

- ・害虫被害の抑制
- ・雑草の除草



肥料

植物に栄養を!

【肥料使用の目的】

- ・肥料で植物に栄養を与える
- ・土壌に化学変化をもたらす



BS

非生物的ストレスに!

【BS使用の目的】

- ・地球環境や農薬による被害を抑制
- ・植物のストレスが予測された時に後出して対策できる
- ・高温、乾燥、冷害、塩害の被害防止

03




BSの効果と商品特徴

作物の**個別の悩み**にアプローチし、**収量安定化・品質向上**を図る!

Point!



収量や品質を維持!
収穫後の貯蔵性を高める!

商品	クロスバリュー	バイオスター	すずみどり
作物例	いちご	きゅうり	トマト・育苗
使用事例	<ul style="list-style-type: none"> ・光合成を促進させたいとき ・水分不足時に ・糖度を高めたいとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・根の張りをよくしたいとき ・吸肥力を向上させたいとき ・光合成を促進させたいとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・高温時のストレス時に ・酷暑や熱帯夜など ・葉のしおれが気になるとき
特徴	 <p>バチルス菌作用による ストレス軽減や発根作用促進</p>	 <p>ビール酵母の作用による 発根促進や活性酸素抑制</p>	 <p>香りのBSによる高温対策 吊すだけなのでラク!</p>

使用感



肥料吸収率の高い「とちあいか」に作付けを変更し、根張りをよくする資材を探していたところ、この商材を紹介されました。例年より出荷も早まり、実の締まりが良く収穫量も増加したように思います!



ネコブセンチュウなどの影響により、樹勢が弱まっていたきゅうりにバイオスターを使用。10日おきに連続散布したところ、2か月後は回復し、収量もよくなった!



吊すだけなので作業が楽になりました! 葉のしおれが少なくなり、樹勢がよくなりました! 昨今の猛暑時には欠かせません!